

○ 世界の成人（年）年齢：主なもののみ抜粋（フリー百科事典ウィキペディアより）

21歳・インドネシア・エジプト・シンガポール・マレーシア・アルゼンチン

20歳・日本・タイ・ニュージーランド・韓国

18歳・イギリス・イタリア・オーストラリア・スイス・ドイツ・トルコ・ブラジル
フランス・ベルギー・メキシコ・ロシア・中国

16歳・キルギス・ネパール

14歳・プエルトリコ

なお、アメリカでは州法で定められているため、州によって異なる。

※データは2008年現在

○ ヨーロッパにおける成年引き下げの経緯（参考）

旧西ドイツは1974年から民法の成年規定を21歳から18歳に、イギリスは1969年から成人年齢を21歳から18歳にそれぞれ引き下げている。

欧米の多くの国では、1970年代にベトナム戦争を契機に盛り上がった学生運動の成果あるいは徴兵制への見返りとして成年年齢を18歳に引き下げたといわれている。

○ その他の国の成年事情

韓国では2012年から19歳（数え年で20歳）に引き下げが決定している。これは徴兵年齢との関連性から決定した。